

VII. 適正利用者数の
想定に使用した既存資料

1. 計画地の平均滞在時間（市民アンケート結果）

2004年2月5日

広町の森利用アンケート調査速報(1)

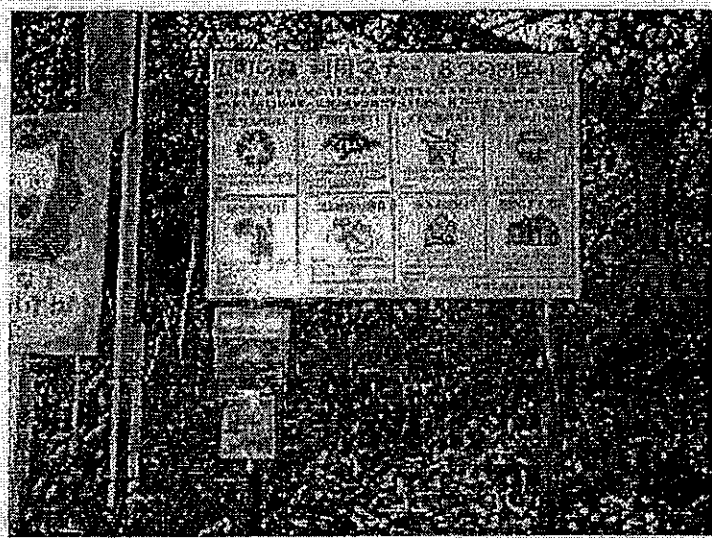
鎌倉広町の森市民協議会
都市林専門委員会 山田正夫

1. 概要

鎌倉広町の森市民協議会では、1昨年10月の保全決定以来、広町の森を訪れる人が急激に増えてきていることから、2003年10月末より、新鎌倉山住宅地入り口、七里ヶ浜浄化センター前入り口、七里ヶ浜2丁目住宅地入り口の3ヶ所に「利用マナー看板」の設置をすると共に、アンケート箱を置いて利用の実態調査を実施して3ヶ月を経過しました。

晩秋から冬季というあまり人がこない時期にも拘わらず、毎月100件前後のアンケートが回収され、その3分の2以上の方が利用の感想、都市林への要望を記しており、訪れる人の広町に対する関心と“思い”の強さを感じます。

この速報では、昨年11月、12月のアンケート結果をまとめて報告します。



2. アンケート調査内容

- 1) 利用月日
- 2) 利用時間
- 3) 利用頻度
- 4) 利用目的 (1)散歩 (①人 ②人と犬 ③その他)
(2)自然観察 (①植物 ②鳥 ③その他)
(3)緑地保全 (①草刈り ②道路整備 ③その他)
(4)その他
- 5) 同伴人数 (男性、女性、子供)
- 6) 住所 (①広町周辺 ②鎌倉市 ③その他)
- 7) 利用の感想

8) 都市林公園に向けての要望

3. アンケート回収数

11月：88件

12月：128件（12月は市民協議会担当者が、2日にわたり現地でアンケート調査協力依頼をよびかけているため、数が増えている）

1月(2004年)：100件

3ヶ所の回収地点毎の回収数内訳の正確なデータはとっていませんが、概略、次の通り。

新鎌倉山住宅地入り口：約60%

七里ヶ浜浄化センター前入り口：約30%

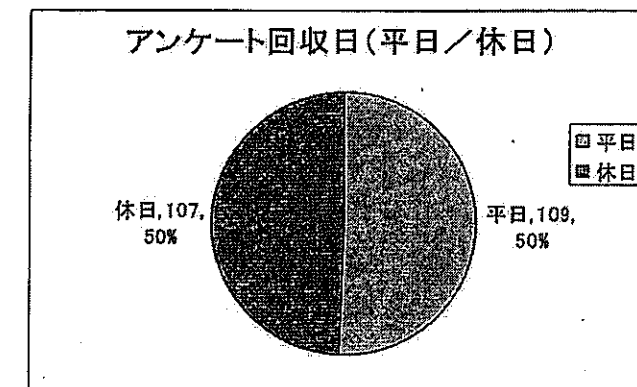
七里ヶ浜2丁目住宅地入り口：約10%

4. アンケート集計結果

11月、12月の回収アンケート合計216件の内容は以下の通り。

4.1 アンケート日付（休日／平日の割合）

アンケート日付の休日、平日の割合は50%ずつとなっており、平日にも利用者が多いことが推定される



4.2 利用時間の傾向

1時間から2時間の利用が半数以上を占め、適当な散策コースになっていることが伺われる

